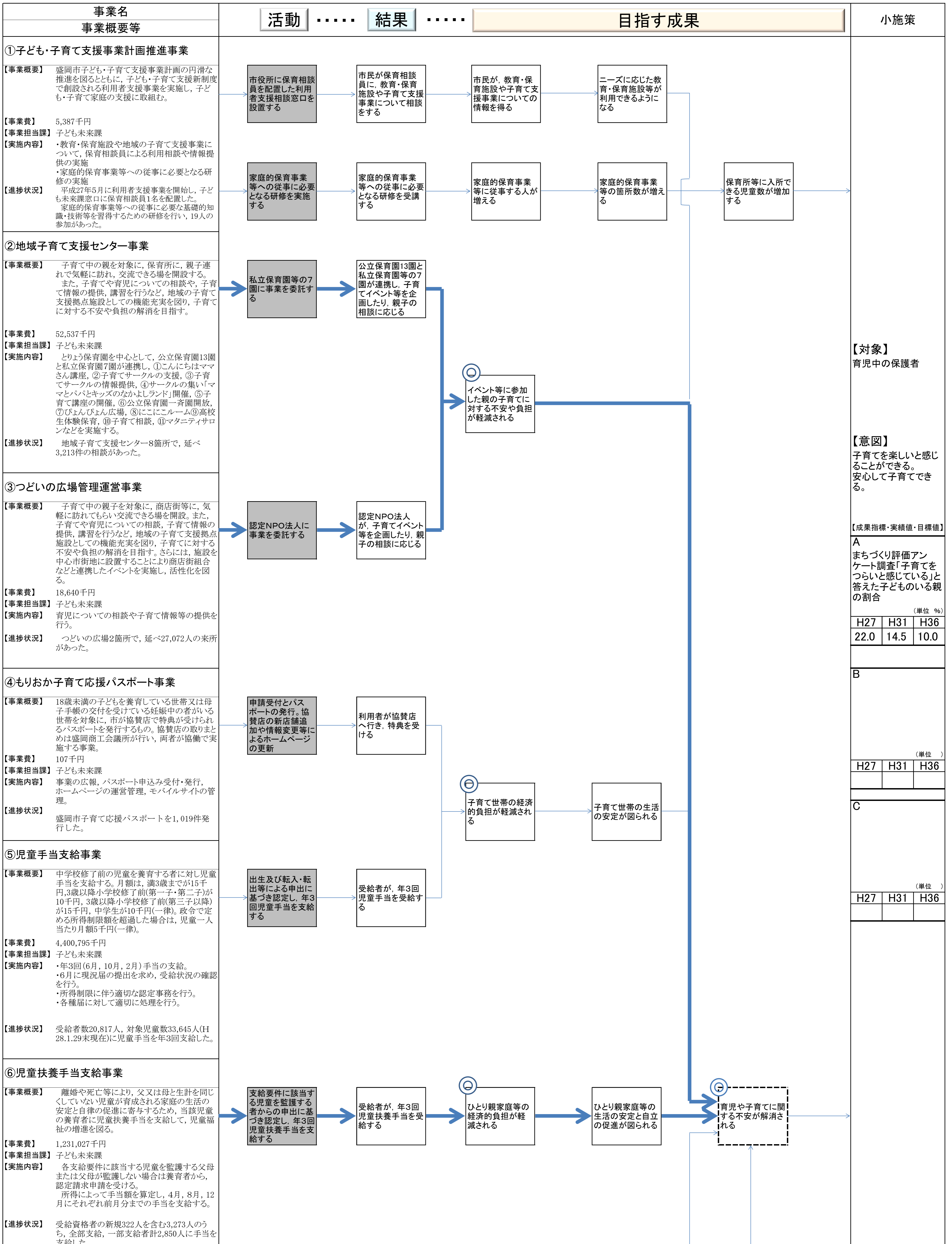


【別紙】

ロジックモデルシート(平成27年度実績評価)

施策コード	2	施策名	子ども・子育て, 若者への支援	小施策	子ども未来課
小施策コード	2-2	小施策名	育児不安の軽減	主管課名	



事業名 事業概要等	活動 …… 結果 …… 目指す成果			小施策							
<p>⑦子育て短期支援事業</p> <p>【事業概要】 児童を養育する家庭の保護者が、病気や仕事等の理由により養育を行うことが困難になった場合、当該児童を児童養護施設等で一時的に養育する。また、生活指導や食事の提供を行うことにより、児童及びその家庭の福祉の増進を図る。</p> <p>【事業費】 821千円</p> <p>【事業担当課】 子ども未来課</p> <p>【実施内容】 病気や仕事等の理由により一時的に養育を行うことが困難になった家庭の児童を児童養護施設等において一時的に養育する。</p> <p>【進捗状況】 委託施設は5施設。 ショートステイ:2才以上 90人, 2歳未満 26人 トワイライトステイ:基本分 13人, 宿泊分 13人 休日預かり:3人 合計145人の受入れを行った。</p>	<p>子育て短期支援事業実施施設(児童養護施設等)に事業を委託する</p>	<p>児童養護施設等が子育て短期支援事業を実施する</p>	<p>家庭での養育が一時的に困難な場合でも、児童の養育が保障される</p>	<p>保護者の育児負担が軽減される</p> <p>児童の福祉が保たれる</p>							
<p>⑧児童養育支援活動事業</p> <p>【事業概要】 児童虐待等に関係する機関等の連携を図り、虐待の未然防止及び早期発見に努める。</p> <p>【事業費】 173千円</p> <p>【事業担当課】 子ども未来課</p> <p>【実施内容】 虐待の未然防止と早期発見のため、関係機関の協力を得て盛岡市要保護児童対策地域協議会会議を開催し、情報の交換共有を図る。また、ケース検討会議を開催し、個別ケースについて関係者間の情報共有、具体的な援助方針の検討を行う。</p> <p>【進捗状況】 盛岡市要保護児童対策地域協議会の代表者会議を4月に会差、実務者会議を5月、8月、11月、2月の4回開催し、虐待ケースの情報共有を行った。また、7月に初めての試みとして、保育園、小中学校等の実務者へ虐待に関する研修会を行った。</p>	<p>代表者会議を年1回、実務者会議を年4回、ケース検討会議を随時開催する</p>	<p>要保護児童等の個別ケースについて、関係機関と情報共有ができる</p>	<p>早期発見される要保護児童が増える</p> <p>児童虐待が未然に防止される</p>		<p>【対象】 育児中の保護者</p> <p>【意図】 子育てを楽しみと感ずることができる。 安心して子育てができる。</p>						
<p>⑨児童委員活動事業</p> <p>【事業概要】 児童及び妊産婦等の生活や環境の状況調査、保護、保健に関する指導、援助を行う児童委員活動を円滑に進め、地域における子どもや家庭の福祉の充実を図る。</p> <p>【事業費】 30,164千円</p> <p>【事業担当課】 子ども未来課</p> <p>【実施内容】 地域の自主的な活動の中心として住民・団体と協力して児童福祉の向上に努めることに対して報償費を支給するほか、子育てサロンの開催等の活動について支援を行う。</p> <p>【進捗状況】 児童委員による子どもに関する相談・支援については4,195件、うち主任児童委員は1,046件あった。 児童委員による要保護児童発見の通告は、児童委員が168件で、うち主任児童委員は38件あった。 また、毎月初旬に定例会長会を開催し、情報提供や意見交換を行ったほか、希望があった地区において子育てサロンに関する意識調査を実施した。</p>	<p>会議の開催や情報提供等を行い、児童委員の活動を推進する</p>	<p>児童委員が、市民に対して相談支援、見守り活動を行う</p>	<p>市民が身近な地域で子育て等に関する相談ができ、必要な支援を受けることができる</p>		<p>【成果指標・実績値・目標値】</p> <p>A まちづくり評価アンケート調査「子育てをつらいと感じている」と答えた子どものいる親の割合 (単位 %)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27</th> <th>H31</th> <th>H36</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22.0</td> <td>14.5</td> <td>10.0</td> </tr> </tbody> </table>	H27	H31	H36	22.0	14.5	10.0
H27	H31	H36									
22.0	14.5	10.0									
<p>⑩婦人相談員活動事業</p> <p>【事業概要】 婦人相談員が、女性から相談を受けて問題の解決に向けた適切な指導を行う。</p> <p>【事業費】 5,417千円</p> <p>【事業担当課】 子ども未来課</p> <p>【実施内容】 来所または電話で相談を受け、問題解決に向けた適切な指導を行うほか、母子生活支援施設への入所などの保護を行う</p> <p>【進捗状況】 相談者209人(再来51人)から述べ1,517件の相談を受けた。</p>	<p>市役所に婦人相談員を配置した婦人相談の窓口を設置する</p>	<p>問題解決が必要な女性が、婦人相談員に婦人問題の相談をする</p>	<p>問題解決が必要な女性が婦人問題における効果的な相談援助活動を受けることができる</p>	<p>婦人問題において、相談者の不安が軽減される</p>	<p>B (単位)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27</th> <th>H31</th> <th>H36</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H27	H31	H36			
H27	H31	H36									
<p>⑪家庭相談員活動事業</p> <p>【事業概要】 家庭相談員2人を配置し、子どもや家庭内の問題について、電話、来所及び家庭訪問による相談を受け付け、その処遇を検討する。場合により、岩手県福祉総合相談センター(児童相談所)や教育機関、保健機関等の関係機関と連携しながら指導、援助を行う。</p> <p>【事業費】 5,394千円</p> <p>【事業担当課】 子ども未来課</p> <p>【実施内容】 福祉事務所内に設けている家庭児童相談室で担当職員1人、相談員2人が、来庁及び電話により相談を受け、指導等を行い、相談内容により他の専門機関を紹介する。</p> <p>【進捗状況】 新規受付分232人の相談を含め、述べ2,496件の相談を受けた。</p>	<p>市役所に家庭相談員を配置した家庭児童相談の窓口を設置する</p>	<p>問題解決が必要な市民が、家庭相談員に児童家庭問題を相談する</p>	<p>問題解決が必要な市民が、児童家庭問題における効果的な相談援助活動を受けることができる</p>	<p>児童家庭問題における効果的な相談援助活動により、相談者の不安が解消される</p>	<p>C (単位)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H27</th> <th>H31</th> <th>H36</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	H27	H31	H36			
H27	H31	H36									
<p>⑫盛岡市母子寡婦福祉協会運営事業補助金</p> <p>【事業概要】 母子家庭の母及び寡婦が、経済的、精神的自立と社会地位の向上を目指して活動している盛岡市母子寡婦福祉協会に対し補助する事業。</p> <p>【事業費】 200千円</p> <p>【事業担当課】 子ども未来課</p> <p>【実施内容】 学習会、研修会、他団体との交流活動の行なう盛岡市母子寡婦福祉協会の運営事業に対し補助金を交付する。</p> <p>【進捗状況】 平成27年度の運営事業に対し補助金200千円を交付した。</p>	<p>盛岡市母子寡婦福祉協会に補助金を交付する</p>	<p>盛岡市母子寡婦福祉協会が、母子寡婦家庭等に対し学習会や研修会等の事業を実施する</p>	<p>母子寡婦等家庭の福祉の増進が図られる</p>	<p>母子寡婦等家庭の生活の安定と自立の促進が図られる</p>							

事業名 事業概要等	活動 …… 結果 …… 目指す成果	小施策
<p>⑬仕事と生活の調和推進事業</p> <p>【事業概要】 子育て・介護・地域福祉における課題解決に資するため、民間企業等における自発的なワーク・ライフ・バランスの推進を促すことで、男女ともに働きやすい環境の整備を促進する。</p> <p>【事業費】 7,565千円</p> <p>【事業担当課】 地域福祉課</p> <p>【実施内容】 市内の民間企業等のワーク・ライフ・バランスに関する取組状況を把握するとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進する人材養成講座等を開催する。</p> <p>【進捗状況】 働き方見直しコンサルタント養成講座や経営者向けの人材養成講座を開催したほか、市内企業等を対象としたアンケート調査等を実施した。</p>	<pre> graph LR A[市内の民間企業等に対しワーク・ライフ・バランスを推進するための知識やスキルを身に付けるための養成講座等を開催する] --> B[市内の民間企業等が、ワーク・ライフ・バランスを推進するための知識やスキルを身に付けるための養成講座等に参加する] B --> C[市内の民間企業等において、ワーク・ライフ・バランスを推進するための知識やスキルを身に付けた人材が増加する] C --> D[ワーク・ライフ・バランスを推進する市内の民間企業等が増加する] D --> E[子育て世帯等にとって働きやすい環境が整備される] E --> F[小施策] </pre>	